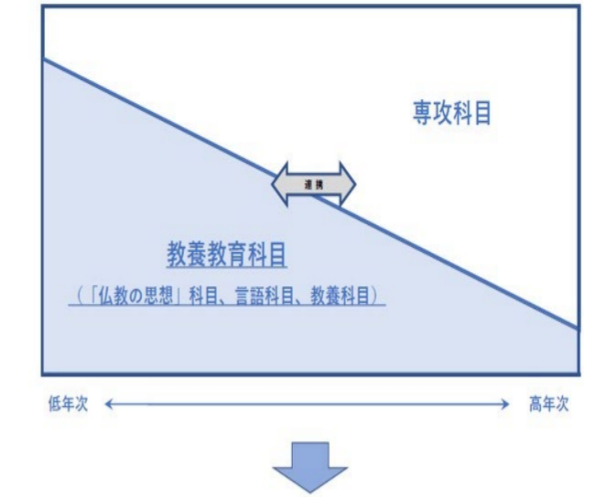


2017年度(平成29)年度 入学生対象 履修要項変更点

詳細については<https://cweb.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/prog.html> 参照

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月
1 34ページ 下段から2行目	文言の変更	④「英語セミナー」の各科目は、予備登録が必要になります。	④「英語セミナー」「 ドイツ語セミナー 」「 フランス語セミナー 」「 中国語セミナー 」「 ロシア語セミナー 」の各科目は、予備登録が必要となります。	2017年4月
2 54ページ 食品栄養学科開設科目	管理栄養士養成資格の修正	学科基礎科目 食品機能論 ◇<管理栄養士> 食品加工学 ◇<管理栄養士>	食品機能論 ◇<管理栄養士> を削除 食品加工学 ◇<管理栄養士> を削除	2017年4月
3 55ページ 食品栄養学科開設科目	管理栄養士養成資格の修正	学科応用科目 栄養疫学 ◇<管理栄養士> スポーツ栄養学 ◇<管理栄養士>	栄養疫学 ◇<管理栄養士> を削除 スポーツ栄養学 ◇<管理栄養士> を削除	2017年4月
4 表紙 裏	履修要項WEBサイトURLの変更	http://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/	https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/ 【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できるように対応しました。	2019年3月
5 20ページ 履修登録制限単位数 下から11行目	「成績優秀者の履修登録制限単位数に関する特別措置について」追記		■成績優秀者の履修登録制限単位数に関する特別措置について (※入学年度にかかわらず全ての在学生在が対象です) 成績優秀者(履修登録をおこなう学期の直前学期の累積GPAが3.5以上の者)については、農学部が定める所定の手続きをおこなった場合、履修登録制限単位数を各学期2単位(4年次は前期の履修登録時に4単位)拡大して登録ができます。 本特別措置の対象者には農学部教務課から申請方法等の詳細をお知らせしますので、特別措置を希望する場合は申請をしてください。	2020年3月



		配当セメスター							
		1	2	3	4	5	6	7	8
「仏教の思想」科目	仏教の思想等	本学の歴史の精神を継承する							
言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の養成を推進する							
	初級外国語科目	異文化理解を深めるとともに、倫理的な学修態度を身に付ける							
教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経緯を学ぶ							
	社会科学系科目	現代社会の様々な現象において立ちあがられる多様な問題を向き合う							
	自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う							
スポーツ科学系科目	スポーツ系科目	スポーツについての理解とより合理的な実践方法について学ぶ							

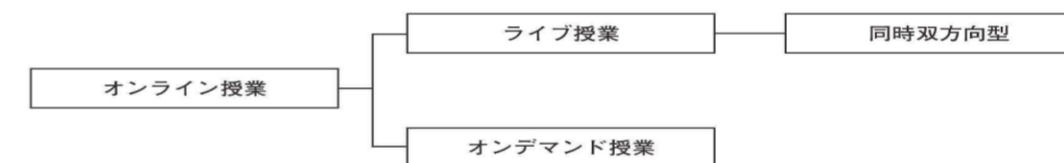
3. オンライン授業について

本学では、対面にて授業を行う科目のほか、一部においてインターネット環境を利用してオンライン上で授業を行う科目があります。

(1) オンライン授業の形態

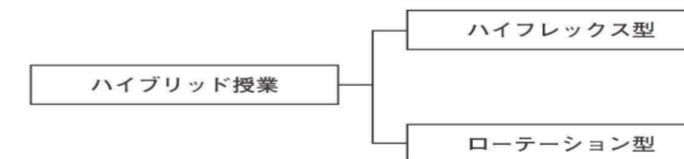
① オンライン授業の実施形態

本学では、次のようにオンライン授業の実施形態を区分しています。



② オンライン授業と対面授業を組み合わせた形態

オンライン授業と対面授業を組み合わせた形態として、ハイブリッド授業があります。



【21ページ】
7 3. オンライン授業について 下から8行目

オンライン授業の説明
を追加

(2) オンライン授業の定義

① オンライン授業

本学におけるオンライン授業とは、インターネットを介して、文字・音声・静止画・動画等の多様な情報を、当該授業を行う教室等以外の場所にいる学生に対して配信し、設問解答や意見交換などを実施することにより、学修を進めていくもので、標準的な1コマ（1回分）のすべてを上記のような方法を用いて行う授業を指します。

<ライブ授業>

上記オンライン授業の一形態としてライブ授業があります。ライブ授業とは、オンライン授業のうち、同時かつ双方向（教員と学生）で授業を行うものを指します。ライブ授業を詳細に分類すると「同時双方向型」と「同時一方向型」に分かれますが、本学においては、双方向性が確保できる「同時双方向型」を指します。

<オンデマンド授業>

上記オンライン授業の一形態としてオンデマンド授業があります。オンデマンド授業とは、オンライン授業のうち、予め収録した授業（動画・音声）や音声付PowerPoint動画等を配信し、あわせて課題指示等を行うものを指します。

② ハイブリッド授業

オンライン授業と対面授業を組み合わせた授業形態としてハイブリッド授業があります。ハイブリッド授業には、2つの形態（ハイフレックス型、ローテーション型）があります。

<ハイフレックス型>

対面授業をライブ配信することにより、オンラインとしても行う授業のことを指します。

（例）対面希望の学生とオンライン希望の学生を2グループに分けて実施する授業。

<ローテーション型>

全開講回数のうち、各回によって対面とオンラインを使い分ける授業のことを指します。

（例）全15回のうち、4回目～11回目をオンラインで実施し、その他は対面で実施する授業。

(3) オンライン授業科目

① オンライン授業科目とは

オンライン授業として実施する科目のうち、オンラインでの授業回数など一定の要件を満たした科目は開講学部等において「オンライン授業科目」として位置づけています。

② オンライン授業科目の履修要件

オンライン授業科目は、60単位を上限に卒業要件単位数として単位認定されます。60単位を超えて修得したオンライン授業科目は随意科目（卒業要件単位数には含まない）として単位認定されます。

<龍谷大学学則>（抜粋）

第25条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 前項の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 第34条の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、前項の授業の方法により修得する単位数は60単位を超えないものとする。

※新型コロナウイルス感染症に対応した特例

新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難（一部のみの対面での授業実施を含む）と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限（60単位）に含みません。

(4) オンライン授業を受講するにあたって

農学部では、学生の情報処理・活用スキルの向上をめざして、パソコンを利用する授業を多く実施しています。また、授業時間内外の様々な場面でパソコンを活用することが必要となることから、携行が容易なノートパソコン等のデバイスを所有することとしています。

ノートパソコン等の仕様については、以下のウェブサイトを確認し準備してください。

・農学部ノートPC等の必携化 <https://www.agr.ryukoku.ac.jp/about/byod.html>

※必要なスペックを満たすノートパソコン等をすでに所有している場合は新たに用意する必要はありません。

※本学ではMicrosoft社との包括ライセンス契約により、在学中は無料でOfficeソフト（Word、Excel、PowerPointなど）が利用可能です。Office付属のノートパソコンやOfficeのライセンスを用意いただく必要はありません。



② キャンパス内の施設・機器を利用する

キャンパス内の施設や機器を利用し、オンライン授業を受講することができます。

○スチューデントコモンズでノートパソコンの貸し出しを受ける。【学内利用に限る】

深草キャンパス：和顔館1階スチューデントコモンズ（ラーニングサポートデスク）

大宮キャンパス：東翼2階スチューデントコモンズ（PC貸出カウンター）

瀬田キャンパス：智光館地下1階情報メディアセンター

○セルフラーニング室のパソコンを利用する。

深草キャンパス：5号館3階

大宮キャンパス：清風館1階

瀬田キャンパス：3号館地下1階

(5) オンライン授業科目の確認方法

オンライン授業科目はポータルサイト（履修登録画面）及び龍谷大学履修要項WEBサイトにて確認することができます。

・本学履修要項WEBサイト

（URL）<https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/rishu.html>



2022年4月

8	【30ページ】 11 追試験 下から18行目	交通遅延証明書としてWEB発行証明書を可とする旨の変更	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に農学部教務課窓口に提出しなければなりません。 <u>交通遅延証明書のうち、Web発行によるものは本人が乗車したことを証明するものではありません。</u> <u>欠席理由の証明書として、本学では取り扱いできません。</u> <u>交通遅延証明書は「本人が乗降した際に各駅にて受け取ることができるもの」のみを証明書として取り扱います。</u>	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書(WEB発行の証明書可)または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に農学部教務課窓口に提出しなければなりません。	2022年4月
9	履修要項全体	名称変更	予備登録 事前登録 本登録	抽選登録 選抜登録 オープン登録	2025年4月
10	P81	文言追加	—	5.休学と復学に以下の内容を追記 (5)復学した際のカリキュラム 復学した者については、休学前と同様のカリキュラムをそれぞれ適用します。	2025年4月
11	P82	文言修正	(4)再入学を願い出る時は、学費等納入規程に定める受験料を納め、所定の期間内に手続きをしなければなりません。なお、出願期間、出願書類等については入試部に問い合わせてください。	(4)再入学を願い出る時は、学費等納入規程に定める受験料を納め、所定の期間内に手続きをしなければなりません。なお、出願期間、出願書類等については入試部に問い合わせてください。 なお、再入学した者については、原則として、入学を認められた学年の他の在學生と同様のカリキュラムを適用します。	2025年4月
12	P82	文言修正	③他の大学へ転学を希望する学生は、学長に願い出てその許可を受けなければならない。(学則18条の3) ※本学の他学部(学科・専攻)への転入学の場合は、学則19条に基づく退学の手続きが必要となります。	③他の大学へ転学を希望する学生は、学長に願い出てその許可を受けなければならない。(学則19条) ※本学の他学部(同一学部内の他学科・専攻を含む)への転入学の場合は、学則19条に基づく退学の手続きが必要となります。また、編転入学した者のカリキュラムは、編入学または転入学した年度ではなく、入学を認められた学年の他の在學生と同様のカリキュラムを適用します。	2025年4月